

# 診療放射線学研究科博士後期課程

## 授業科目・単位 博士後期課程

(診療放射線学研究科診療放射線学専攻 (D))															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			年次配置				備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	前期	夏季集中	後期	春季集中			
共通科目	診療放射線学教育学特論	1・2前		2			○			○				共同・集中	
	保健医療組織管理学特論	1・2前		2			○			○			兼1	共同・集中	
	小計 (2科目)	—	0	4	0		—						兼1		
専門科目	放射線画像解剖学特講演習	1・2前		2			○		○					共同	
	放射線画像解析学特講演習	1・2前		2			○		○					共同	
	磁気共鳴学特講演習	1・2前		2			○		○					共同	
	造影検査学特講演習	1・2後		2			○			○				共同	
	機能画像学特講演習	1・2後		2			○			○				共同	
	医療画像情報学特講演習	1・2後		2			○			○				共同	
	小計 (6科目)	—	0	12	0		—								
	放射線治療学分野	先端放射線治療学特講演習	1・2後		2			○			○				共同
	重粒子治療技術学特講演習	1・2後		2				○			○				共同
	放射線管理計測学特講演習	1・2前		2				○		○					共同
小計 (3科目)	—	0	6	0		—									
特別研究	診療放射線学特別研究	1~3通	6				○		○	○	○				
	小計 (1科目)	—	6	0	0		—								
合計 (12科目)		—	6	22	0		—						兼1		
学位又は称号	博士 (放射線学)		学位又は学科の分野				保健衛生学関係 (看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)								
修了要件及び履修方法								授業期間等							
(修了要件) 本研究科に原則として3年以上在籍し、所定の単位 (12単位以上) を修得すると共に必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験 (口頭試験) に合格しなければならない。 (履修方法) (1) 共通科目から2単位以上を履修する。 (2) 所属する分野の専門科目から2単位以上を履修する。 (3) 診療放射線学特別研究6単位を履修する。 (4) 残りの2単位は、共通科目、専門科目から選択履修するものとする。 (5) 専門科目については、他分野の専門科目を履修できるものとする。 (履修科目の登録の上限) 1年間に8単位とする。ただし、集中講義及び特別研究として開講する授業科目はこの中に含まない。								1学年の学期区分				2期			
								1学期の授業期間				15週			
								1時限の授業時間				90分			